


2月の「図書館おすすめ絵本」です

2月7日（水）10時～10時30分まで、栗盛記念図書館の多目的室で「大人向けおはなし会」の特別版を開催いたします。比内支援学校中学部の2年生が絵本の読み聞かせに挑戦します。大人に限らずどなたさまもぜひお越しください。

★ 新着絵本 ★

	書名	「大ピンチずかん2」		分類	Eダ
	著者	鈴木 のりたけ // 作	出版社	小学館	
	<p>こどもが出あう世の中のさまざまな大ピンチを、「大ピンチレベル」の大きさと、新たな「大ピンチグラフ」で分析し、レベルの小さいものから順番に紹介したユーモア絵本。そのほかの大ピンチ情報も充実。シリーズ第2巻。（所蔵：栗盛）</p>				
「たいへんおまたせしました」	<p>レストランでケーキを注文したおじいちゃんと孫が、ケーキが運ばれるのを待つ様子と、注文を受けたレストランのスタッフが、食材の調達からケーキができるまで奮闘する過程をコミカルに描きながら、食べ物への関心を育む絵本。（所蔵：栗盛）</p>				
「ぽんちゃんのいちにち」	<p>ちょっぴり天然な犬の子、ぽんちゃん。今日は、もんちゃんがお泊まりにくる日。一緒に買い物に行ったり、ご飯を作ったり、お風呂に入ったり…。大好きな友達との1日は、あつという間。幸せいっぱいぽんちゃんのいちにちを描いた絵本。（所蔵：栗盛）</p>				
「おはなさん」	<p>丘に咲く一輪の花。このお花が想像する楽しい世界ってなに？空を飛び？友達をつくる？たとえ失敗したって、落ちていて深呼吸すれば大丈夫。どのページを開いても、常に前後のページと絵がつながる。これまでにないユニークな姿・かたち・構造をもった絵本。（所蔵：栗盛）</p>				
「プテラノドンのそらとびいちにち」	<p>ときは、白亜紀後期。いまからおよそ7000万年まえ。地球には、たくさんのきょうりゅうたちが生活していた。空飛ぶ翼竜プテラノドンは、魚をとりながら、こんな一日をおくっていた…。プテラノドンとともに空から恐竜の世界をのぞいていく絵本。（所蔵：栗盛）</p>				

★ 『チョコレート』の絵本 ★

	書名	「ぎょうれつのできるチョコレート屋さん」		分類	Eフ
	著者	ふくざわ ゆみこ // さく	出版社	教育画劇	
	<p>くるみをひろうお兄さんのお手伝いをしたキタリスくんとシマリスくん。お礼にもらった宝石みたいなチョコレートをはじり。とってもおいしくて幸せになったふたりは…？（所蔵：比内）</p>				
「でんせつのチョコレート」	<p>でんせつのチョコレートを求めて冒険するノラネコ。でんせつのチョコレートがあるというカカオの島にたどり着くが、肝心のチョコレートの木を知らない。そこにカエルが現れ、チョコレートの木の場所を教えてくれるが…。（所蔵：花矢/田代）</p>				
「チョコレートだいすき」	<p>チョコレートって、いつだって楽しくて、おいしくて、いろんな味があって、ぜったいに飽きない！チョコレートの魅力がいっぱいに詰まった一冊。巻末にチョコレートを使ったレシピとフェアトレードについての解説付き。（所蔵：栗盛）</p>				
「チョコレートがおいしいわけ」	<p>チョコレートがおいしい秘密はね、カカオの実の中にあるの。太陽の光が降り注ぐアフリカの力カオ農園で、チョコレートのもとは生まれるよ。おいしいチョコレートができるまでのお話。（所蔵：栗盛/おおとり号）</p>				
「チョコレート屋のねこ」	<p>気難しいおじいさんが作った「チョコレートねすみ」をかじったねこは、そのおいしさを伝えたくて店をとびだした！濃厚なチョコレートと、チャーミングなねこを繊細なタッチで描いた絵本。（所蔵：栗盛）</p>				